

平成 27 年度地域支援ネットワーク部会実施状況および平成 28 年度事業計画について

1 平成 27 年度実施状況

○部会の開催

第 1 回：H27 年 5 月 22 日

平成 26 年度実施状況および平成 27 年度事業計画

「見守りが必要な高齢者の暮らしづくりが伝わるシート（案）」へ意見聴取

第 2 回：H27 年 8 月 25 日

「見守りが必要な高齢者の暮らしづくりが伝わるシート（案）」の検討

第 3 回：H27 年 11 月 26 日

「見守りが必要な高齢者の暮らしづくりが伝わるシート」試行実施状況報告
いきいき支援センターの事例から地域課題の抽出

助言者：（社福）長福会デイパーク大府 施設長 塚本 鋭裕 氏

第 4 回：H28 年 1 月 27 日

平成 27 年度事業報告と平成 28 年度計画（案）の検討

○研修会・説明会「見守り協力事業者数の拡大に向けて」

- ・高齢者見守り協力者登録制度研修会（緑区介護保険事業所連絡会）の開催
- ・「高齢者見守り協力事業者登録制度」事業説明：いずれも 10 月
JA みどり（8 日）、緑区内鉄道の駅（26 日）、緑区内の郵便局（28 日）
- ・部会での情報をもとに、ヤクルト販売（株）に説明

2 平成 28 年度事業計画

○平成 27 年度に緑区の地域課題として抽出された「見守りが必要な高齢者の暮らしづくり

が伝わるシート」を完成させ、民生委員会で報告する。また、次の取り組み課題を選定する。

第 1 回：H28 年 6 月 1 日 シートの活用について検討/今後の取り組みテーマの選定

第 2 回：H28 年 8 月 26 日 シートの報告について/今後の取り組みテーマの進め方

第 3 回：H28 年 12 月 1 日 今後の取り組みについての検討

第 4 回：H29 年 1 月 27 日 平成 29 年度事業計画（案）の検討

○研修会「見守り協力事業者数の拡大に向けて」

目的：高齢者の孤立を地域で防ぐために、引き続き見守り協力事業者の新規登録数を増やす

方法：地域の商店街等において、「高齢者見守り事業者登録制度」について周知するとともに
新規登録事業者を募集する